令和８年１１月１３日

各関係機関の長　殿

金沢大学ダイヤモンド研究センター
センター長　徳田　規夫

金沢大学ダイヤモンド研究センター　特任助教（常勤・任期付）の公募（依頼）

謹啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、下記の要項により特任助教の公募を行うことになりましたので、貴機関関係者への周知及び適任者の推薦についてご高配を賜りたくお願い申し上げます。

謹白

１．公募人員：　特任助教（常勤・任期付）　1 名

２．所　　属：　金沢大学ダイヤモンド研究センター（CO_2 資源化技術グループ）

３．公募研究領域：本研究センターでは、共同研究「ダイヤモンド触媒に関する研究開発」により「ダイヤモンドを用いたカーボンリサイクル技術に関する研究開発」を推進しています。今回、「ダイヤモンド電極の作製、ダイヤモンド電極の電気的評価」を行う特任助教を募集します。本公募の特任助教は、CO_2 資源化技術グループを中心に研究センターのメンバーおよび電子情報通信学系のメンバーとも密接な連携をとり、研究を推進することが求められます。

４．勤務形態：　常勤の任期付き特任助教

任期：令和 9 年 9 月 30 日（最長：令和 14 年 3 月 31 日※単年度ごとに雇用更新）

※引き続いた本学在職歴を有する者については，当該期間を通算して 10 年を超えない範囲内での任期となります。

５．給　　与：　国立大学法人金沢大学特任教員の就業に関する規則に基づき支給されます。

６．応募資格：

(1) 上記公募研究領域での研究実績があり、特任助教として本研究グループにおける研究プロジェクトを推進できる優れた研究者

(2) 着任時に博士の学位を有する方

(3) 研究、教育に熱意を有し、産官学連携等への積極性がある方

７．　着任時期：　令和 9 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期

８．　提出書類：

(1) 履歴書（写真添付、現住所、連絡先[電話番号、メールアドレス]、学歴、職歴、所属学会、賞罰等）

(2) 研究業績（査読付原著論文、国際会議プロシーディングス、著書、解説、特許等に分類し、共著者名、発表機関、巻（号）、最初と最後のページ、著者、発表年月等を記載すること）。

(3) 学会および社会における活動

(4) 科研費、受託研究、共同研究、寄附金等の外部資金の獲得状況

(5) 教育・研究に対する抱負（A4 用紙、1000 字程度）

(6) 主要論文の別刷（3 編以内、コピー可）

(7) これまでの研究活動および教育活動とその状況（A4 用紙、1000 字程度）

(8) 応募者に関して意見を伺える方 2 名の氏名、所属、連絡先（電話番号およびメールアドレス）

上記項目(1)～(5)については、下記 URL に掲載されている「個人調書」に記入の上、応募してください。(6)～(8)は別紙となります。

https://arcdia.w3.kanazawa-u.ac.jp/_wp/wp-content/uploads/2026/10/a_curriculum_vitae_202404.doc

１１．応募締切：令和 9 年 1 月 15 日（金）必着

１２．選考方法：書類選考の上、候補者に対し面接（プレゼンテーション，など）を行います。面接の旅費等は自己負担となります。選考、及び面接結果については、本人に直接通知します。

１３．書類提出先：　〒920-1192 石川県金沢市角間町
金沢大学　ダイヤモンド研究センター　センター長　徳田規夫

１４．問い合わせ先：　〒920-1192 石川県金沢市角間町
金沢大学　ダイヤモンド研究センター　センター長　徳田規夫
Tel: 076-264-5686　　E-mail: tokuda@se.kanazawa-u.ac.jp

１５．その他：

(1) 応募書類は，封筒表面に「ダイヤモンド研究センター特任助教公募書類在中」と朱書きの上，簡易書留にて郵送してください。応募書類は返却しません。

(2) 就業規則に関する規程については，下記 URL をご覧ください。
https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules

(3) 金沢大学では，教員の英語による教授能力向上と，英語による開講科目の増設などを前提とした英語教育に取り組んでいます。下記 URL をご覧ください。
https://www.kanazawa-u.ac.jp/sgu/kusgu/project.html

(4) 金沢大学では，ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。下記 URL をご覧ください。
https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html

(5) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り，ダイヤモンド研究センターでは女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

以上